



図書館だより

大泉西中学校
2026 年 1 月号

1 月のことを日本の古い呼び方で「睦^{むつき}月」といいます。これは新しい年を皆^{みんな}で「仲睦^{なかむつ}まじく(仲良^{なかよ}く)祝^{いわ}う月」という意味です。一年がはじまりましたね、よい年になりますように



新しい本がはいります

📖 図書委員と先生が選んだ本です

リクエストされた本もあります！

冬休みに借りた本は 1 月 13 日(火)までに
返却してください。



1

展示

中学生におすすめ♡『映画・ドラマになった本』・東野圭吾からハリーポッターまで

『永遠の 0』

百田尚樹／著 講談社文庫 913 ヒ

・戦後 80 年の今、読んでみよう。生きて帰ろうと口にして仲間からさげすまれたゼロ戦パイロットの真意は…遙かな時を超えて明らかになる。

『告白』

湊かなえ／著 双葉社 913 ミ

・娘を殺された女教師が様々な立場の人物から話を聞き、事件の真相を解き明かしていく犯人の正体は…

『ツナグ』

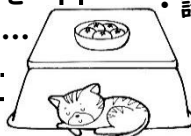
辻村深月／著 新潮社 913 ツ

・一生に一度だけ死者との再会をかなえる使者「ツナグ」の役目を祖母からひきついだ少女と亡き人との面会を望む人々の物語

『八日目の蟬（セミ）』

角田光代／著 中央公論社 913 カ

・誘拐犯と誘拐された子の心をゆさぶる長編サスペンス。



『スタンドバイミー』

スティーブン・キング／著 新潮社 933 キ

・“森の奥に子供の死体がある” うわさを聞いた 4 人の少年は死体探しの旅に出た。少年期をみずみずしく描く物語

『大草原の小さな家』

ローラ・インガルス・ワイルダー／著 岩波文庫 933 ワ

・TV ドラマのシリーズにもなった西部開拓史時代のインガルス一家の物語。英語で読んでも面白いかも

『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら』

汐見夏衛／著 スターツ出版 913 シ

・家を飛び出した中二の百合が目をさますところは戦時中の日本だった。出会った彼は特攻隊員で…

『小説すずめの戸締り』

新海誠／著 汐文社 913 シ

・過去と現在と未来を繋ぐ“戸締り”の物語。監督が自ら紡いだ小説。

